



Japan Society for Tobacco Control

日本禁煙学会

<http://www.jstc.or.jp/> E-mail: desk@nosmoke55.jp
〒162-0063 東京都新宿区市谷薬王寺町 30-5-201
Tel 03-5360-8233 FAX 03-5360-6736

2019年9月17日

厚生労働省 大臣 加藤勝信 様
厚生労働省 保険局 医療課 森光敬子課長
厚生労働省 医政局 経済課 林 俊宏課長

ご机下

アレルギー検査用試薬「タバコ煙」

製造・販売再開のお願い

拝啓

平素から、国民の健康問題に取り組んでいただき、心より御礼申し上げます。我が国では、気密性の高い家屋事情や大気汚染の問題等から、気管支喘息患者の増加が問題となっております。

また、受動喫煙防止対策の遅れから、他人のタバコの煙で喘息発作を起こす患者が後を絶たず、患者たちは職場や公共の場、家庭などで、タバコの煙により発作に悩まされ、日常生活にも支障を来すほどの苦痛を強いられております。

一方、受動喫煙にあまり反応しない喘息患者も存在することから、単なる煙の刺激に対する非特異的な反応だけでは説明がつかず、タバコの煙への反応は、煙が含む特定の化学物質に対する特異的反応もあると理解されております。

さらに加熱式タバコ（アイコスなど）が蔓延するにつれ、アトピー、急性好酸球性肺炎などの特異なアレルギー性疾患が次々に報告されるに至っていますが、タバコアレルギーに対する診断薬がなく、苦慮しております。

以前、この「タバコアレルギー」の診断は、皮内テスト用試薬で可能でした。しかし、平成10年に日本たばこ産業（JT）が、同試薬の特許を持つ鳥居薬品を傘下に収めると、平成15年3月には同試薬の製造・販売が中止されました。

現在、「タバコアレルギー」の診断ができない状態となっており、患者に様々な不利益を与えております。このような患者たちを救うために、速やかに試薬の製造・販売再開のご検討を賜りたく、謹んでお願い申し上げます。

敬具

一般社団法人 日本禁煙学会
理事長 作田 学